

目次

- ☆会長・副会長 新年の挨拶
- ☆シルバーの動き
- ☆各委員会(総務・事業・安全)の活動
- ☆安全就業について
- ☆普及啓発事業について
 - ゲートボール大会
 - 作品展「創」
 - サークル活動
- ☆令和7年度11月事業実績・会員登録状況
- ☆編集後記

シルバー大島

NO.7-2 (104)

■ 編集発行

(公社)大島町シルバー人材センター

〒100-0101 大島町元町字地の岡30-2
郷土資料館内

TEL 04992 (2) 1777

FAX 04992 (2) 1776

大島温泉元町浜の湯

写真提供：東京都大島町

新年の挨拶



公益社団法人
大島町シルバー人材センター
代表理事 会長 三辻 利弘



謹んで新年の御祝詞を申し上げます。

皆様方におかれましては、お健やかに新春をお迎えのことと存じます。

会員各位、町民の皆様方、そして大島町をはじめ東京都、各関係団体の皆様方には、日頃から当センター事業に何かとご尽力、ご協力をいただき感謝申し上げます。

昨年を振り返りますと、当町は比較的平穏で穏やかな年かと思いましたが、友島であります八丈町、青ヶ島村は10月に発生しました台風22号、23号の影響により甚大な被害を受けました。被災された皆様方に、この場を借りて改めて心よりお見舞い申し上げますとともに、1日も早

い復旧・復興を願うばかりです。さて、人口減少、少子高齢化が

進展し、高齢者のより一層の活躍が期待される中、当センターは地域の日常生活に密着した就業機会を確保・提供するなど、益々重要な役割を占めていると考えます。

高齢者の社会参加を促進し、生きがいの充実、健康の保持増進、ひいては地域社会の活性化、医療費や介護費用の削減、孤独・孤立の防止などに少なからず貢献しています。特に最近の調査では、後期高齢期におけるシルバー人材センターでの活動継続が介護予防に一定の効果を与えていることが示されたところで、一例を申し上げますと、シル

バー人材センターは会員一人ひとりがお互いに協力し合い、助け合いながら就業することを基本とした共働・共助の事業理念のもと活動していますが、この活動がフレイル予防の一助となっております。

フレイルとは、加齢とともに心身の活力が低下し、複数の慢性疾患の併存などの影響もあり、生活機能が障害され、心身の脆弱化が出現した状況となり、要介護状態に近づくことをいいます。

フレイル予防として、「栄養」「運動」「社会参加」が三本の矢とされていますが、シルバー人材センターの活動は、この内「運動」「社会参加」をある程度カバーしています。また、人との交流などによる社会との繋がり状態が生まれ、新しいことを学ぶ要素もあるので、認知機能低下抑制への恩恵も大であると考えられています。

こうした中、当センターの現状は、前年度決算で見ますと契約金額9千6百万円、会員数

203人で、10年前の平成22年度と比較しますと、契約金額は5千9百万円の減額、会員数は77人減少しています。

ちなみに昨年の12月1日現在の会員数は192人で、年々減少の一途をたどっております。この要因として人口減少や「高齢者等の雇用の安定等に関する法律」においての定年延長などの影響が考えられますが、契約金額と会員数は連動している面もありますので、会員数確保により基盤強化に努めることが当センターの最重要課題となっております。

このようなことから理事、職員一同、今後も当センター事業の充実、発展を目指して全力で取り組んでいく所存ですので、皆様、前述したとおり健康面維持のためにも是非、当センターに入会していただきますよう、お願い申し上げます。

終わりに、皆様方のご健勝、ご多幸を祈念しまして、私の新年の挨拶とさせていただきます。

◎事務局からの報告
◎その他

11月27日(木) 第7回理事会
理事8名・監事1名出席

【審議事項】

◎入会者の承認および退会者の報告

◎規程類の改正について

【報告事項】

◎令和7年度10月分事業実績報告

◎令和7年度10月末収支報告

◎令和7年度業務及び会計期中監査報告

◎(公財)東京しごと財団による「安全活動強化支援員による巡回指導」実施報告

◎事業委員会による「サークル活動」実施報告

◎役員の出張報告

◎「第32回作品展」開催報告

◎会員の事故解決に関する報告
◎事務局からの報告
◎その他

各委員会（総務・事業・安全）の活動

〈総務委員会〉

総務委員会は、定款や諸規程等の改正案について審議を行い、この他、組織運営に関わる協議、広報紙の作成・発行等、様々な役割があります。

再雇用制度・定年の延長等により、当シルバー人材センターも入会者は減少傾向にあり、一方で退会者も増加傾向にあり、事業運営に影響が出てきています。

会員数の維持・拡大が総務委員会における重要な課題として、課題解決に向け委員会活動に取り組んでおります。

また、継続して発行しております会員向け情報誌「シルバー大島会報」も、令和5年10月号より、シルバーでご紹介している仕事を知っていただく事を目的に「職場紹介」の記事を掲載しておりますので、是非ご覧ください。

〈事業委員会〉

事業委員会においても、新規会員の拡充について取り組んでいます。

就業現場における会員の悩み等を聴き、少しでも改善を図り働きやすい環境を作ることに、会員数の維持・拡大を図ることを目的に、会員の生の声を聞くため年数回就業現場への訪問を実施しています。



東京しごと財団による「剪定」講習会

また、会員やシルバー人材センターに加入されていない方々との交流の場となるよう、令和7年度よりサークル活動を開始しましたので、是非ご参加ください。

会員同士、事務局、役員全てが仲間である事を確認し、お互いに尊重し合い、良い関係の中で充実した仕事に関わる事ができるよう取り組んでおります。



ボランティア活動⇒福祉まつり



東京しごと財団による安全巡回指導

安全管理委員会

安全管理委員会では、就業現場の視察（安全パトロール）、作業器具点検（脚立等）を行っています。

就業現場での安全対策等、事故防止への取り組み確認と、会員の健康管理及び、会員同士の言葉使い等に関する注意喚起を呼び掛けています。

また、「シルバー大島会報」を通じて、「一人KY（危険予知）練習シート」を配付しており、会員ひとり一人の安全への意識を高める取り組みを行っています。

安全就業について

安全就業とフレイル予防で、いきいきと働き続けるために

私たちが安心して働き、元気に日々を過ごしていくためには、就業場所での安全と、健康な生活を維持するためのフレイル予防が欠かせません。

ちょっとした不調や生活習慣の乱れが、思わぬけがや生活の質の低下につながることがあります。そこで本号では「安全就業」と「フレイル予防」をテーマに、今日から取り組めるポイントをご紹介します。

◆安全就業のポイント

1. 職場環境の安全確認

例えば! 通路の整理整頓を心がけ、転倒の危険を減らしましょう。

2. 正しい動作で身体を守る

例えば! 荷物を持ち上げる際は、腰ではなく脚の力を使ってゆっくり動作を。

3. 体調管理も“安全”の一部

例えば! 睡眠不足や食事抜きの作業は判断力低下につながります。

◆フレイル予防で体力・気力を保つ

フレイルとは、加齢に伴って体力や心身の活力が低下した状態のこと。早めに気づき、予防に取り組むことで、健康的に働き続けることができます。

1. 「動く」習慣を毎日に

例えば! 1日10分多く歩く、階段を使うなど、小さな積み重ねで筋力アップ。

2. バランスの良い食事

例えば! 筋力維持に欠かせないたんぱく質（魚・肉・大豆製品）を意識して摂りましょう。

3. 社会とのつながりを保つ

例えば! 同僚との会話や地域活動への参加は、気持ちを前向きに保つ大切な要素。

◆まとめ

安全に働き続けることと、フレイルを予防することは、どちらも私たちの生活を豊かにする大切な取り組みです。

今日からできる小さな一歩を積み重ね、これからも健康でいきいきとした毎日を過ごしていきましょう。

普及啓発事業について

会員拡大・就業開拓・地域貢献

第18回 シルバーカップ・ゲートボール大会開催

天気にも恵まれ、大島町教育委員会・伊豆大島GB協会等、関係者の方々の協力により第18回大会を開催しました。

10月18日(土) 午前8時30分より、島内6地区の6チームと大島支庁(A・B)、大島警察署(A・B)、大島町役場、七島信用組合の計12チーム参加により、予選リーグ、決勝リーグと白熱し



たゲームが伊豆大島ゲートボール場で展開されました。

開会式では、坂本実行委員長による開会宣言の後、前回大会優勝

チームの「間伏チーム」より優勝カップ返還、三辻シルバー人材センター会長挨拶、来賓の坂上大島町長および下名迫大島支庁長より激励の言葉と、土屋審判長による競技上の注意、差木地チーム山本選手による選手宣誓に続き、始球式を三辻会長・坂上町長・下名迫支庁長・山下署長・木村ゲートボール協会長が行い、予選リーグがスタートしました。

決勝リーグへは、元町チーム・差木地チーム・クダッチチームの3チームが進出し、「元町チーム」が2年ぶり10回目の優勝を飾り、初優勝を狙う「差木地チーム」が準優勝に、同じく初優勝を狙った「クダッチチーム」が3位となりました。

三辻会長より表彰状と副賞を授与し、参加者全員に参加賞を贈呈、坂本実行委員長の閉会宣言で無事大会を終了しました。



第32回 手づくり作品展「創」開催

32回目を迎えた恒例の作品展「創」を会員の皆さまのご尽力により開催いたしました。

今作品展も、11月13日・14日の2日間、大島町開発総合センター1階大会議室で会員27名の方々と、今年度より活動を開始した「サークル活動」に参加された方々が制作



した99作品(手工芸66・植物15・写真6・野菜等12)が展示され、2日間延べ104名の会員と地域の方々に鑑賞していただき、当センターを普及啓発することが出来ました。

会員の減少もあり、年々出展作品の減少が見られますが、今後も会員の皆さまのご協力を切にお願いいたします。



また、出展頂いた会員の皆さまに感謝申し上げますとともに、次回開催に向け準備いただけるよう宜しくお願いいたします。



今年度から事業委員会が中心となり会員同士の交流、会員と一般住民の方々との交流を目的とした「サークル活動」を開始しました。

第1回目を9月17日(水)に開催し、使用しなくなった「着物」のリメイクや編物、その他興味のある物を作ったり、教え合ったりしながら、参加者同士楽しく活動し親交を深めて行けたらと思っています。

シルバーの会員ではない方でも参加いただけますので、興味のある方はシルバー人材センター事務局(TEL21777)までお気軽にお問い合わせください。



☆毎月第3水曜日開催中

サークル活動 始動

令和7年度11月 事業実績

月	区分	受託件数	就業延日人員	契約金額 (単位:円)			計
				配分金	材料費	事務費	
11	公共	32	1,001	5,372,158	337,347	622,840	6,332,345
	民間	22	263	1,725,834	73,250	173,920	1,973,004
	計	54	1,264	7,097,992	410,597	796,760	8,305,349
累計	公共	254	8,450	43,260,186	2,466,402	5,070,654	50,797,242
	民間	246	2,249	13,205,321	578,184	1,323,589	15,107,094
	計	500	10,699	56,465,507	3,044,586	6,394,243	65,904,336

11月末会員数 192名 就業実人員 127名 就業率 66.1%

会員登録状況

	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年(11月末)
男性	106名	103名	97名	93名	85名	85名
女性	117名	119名	124名	122名	118名	107名
合計	223名	222名	221名	215名	203名	192名

■会員数が200人を下回りました

前回の広報誌でもお知らせしましたとおり、当センターの会員数は年々減少傾向にあります。令和7年11月末現在では、ついに200人を下回り、192人となってしまいました。

■会員が減ると、事業継続にも影響が

このまま会員数が減少し続けますと、現在受託している各種事業において人手不足により継続が困難となる可能性があります。

■適正就業を守るためにも会員増が必要です

また、当センターは公益社団法人として運営しており、厚生労働省が示す適正就業の目安(1か月あたり概ね10日以内)を遵守する必要があります。会員数が減少すると、一部の会員に就業が偏り、この基準を守ることが難しくなる恐れもあります。

■地域の高齢者の就業機会を守るために

シルバー人材センターは、「高齢者等の雇用の安定等に関する法律」に基づき市町村が設置する団体であり、地域の高齢者の皆さまに就業の機会を提供し続ける使命があります。そのためにも、センターが安定して運営できる体制を維持することが不可欠です。

今後も会員の皆様に継続的で安定した就業をご案内し、また、これから入会をご検討いただく方々にも安心して参加いただくため、会員増強へのご協力を心よりお願い申し上げます。

あなたの入会を待っています

少しでもお金にゆとりを持ちたいな～ そんなあなた!

あるていど自由になるお金があったら孫にお小遣いをあげたい
もっと旅行にも行きたいな でも先立つものがちょっと…

自分の自由な時間もほしいな～ そんなあなた!

シルバーでの仕事はそんなあなたにぴったりです
あなたの時間の余裕の範囲内のできなのがシルバー人材センターでの仕事です



とにかく家の外に出て何か仕事をしたい!もちろんそんなあなたにも!

シルバーの仕事って、私にもできるのかな?

はい。60歳以上で働く意欲があり健康な人はだれでも会員になって仕事をすることができます

私たちはこんな仕事をしています

- 簡単な仕事では…………… 除草・枝落とし・清掃・不用品処理・ごみ処理・墓地清掃・イベント準備・広報誌仕分
- 特別な作業では…………… 水道(検針・集金)・資源ごみ回収・分別作業
- 公共施設、観光施設では… 建物清掃(庁舎、医療センター等)・公園清掃・資料館受付と清掃・浜の湯温泉受付と清掃

まずは大島町シルバー人材センターに相談してみましょう

いつでもあなたからの電話を待っています

☎ 04992-2-1777

事務所営業時間: 午前8時30分～午後5時15分
(土・日・祝日・年末年始 休み)

直接事務所においでいただいても OK です

大島町元町字地の岡 30-2



編集後記

新年あけましておめでとうございます。
新しい年が、皆さまにとつて健康で穏やかな一年
になりますよう心よりお祈り申し上げます。

年の初めは、心も体も新たに整える良い機会です。
最近の研究では、視力の低下が認知症のリスクを
高める可能性があることが分かってきました。見え
づらさを感じたときは我慢せず、眼鏡の調整や眼科
受診を早めに行うことで、心身の健康を保つ助けに
なります。よく見えることで、外へ出かけ、人との
交流が増え、日々に張り合いが生まれますね。

私たち大島町シルバー人材センターでも、地域の
さまざまな場所で会員の皆さんが元気に活動してい
ます。

公共施設等の清掃や受付業務、資源ごみの回収や
除草作業等、地域を支える多彩な仕事を担っていま
す。こうした活動を通じて、会員自身の健康づくり
や生きがいの実感にもつながっています。

これからも、みなさんが* *「よく見て・よく笑つ
て・よく動く」* * 毎日を過ごしながら、地域の中
で互いに支え合い、安心して暮らせるまちづくりを
進めていきましょう。

本年も、大島町シルバー人材センターへのご理解
とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

